



Daiwa House® PRESENTS

TBS

熊川哲也 K-BALLET TOKYO

K-BALLET SELECTIONS 2026

[総監督] 熊川哲也

[芸術監督] 宮尾俊太郎

巨匠たちが遺した芸術の至宝
——この夏、幕が上がる！

『若者と死』

ローラン・プティ 振付

『ジュエルズ』より“ダイヤモンド”全編

ジョージ・バランシン 振付

『サイド・ショウ』

ケネス・マクミラン 振付

主催：TBS 特別協賛：大和ハウス工業株式会社 協賛：ヤマノホールディングス/LOVECHROME オフィシャルエアライン：ANA 協力：Bunkamura 制作：K-BALLET/TBS

Photography: Jin Kimoto

選ばれしダンサーのみが挑むことを許される、世紀の傑作

『若者と死』

【振付】ローラン・ブティ
【ステージング】ルイジ・ボニーノ
【音楽】ヨハン・セバスティアン・バッハ
（「バッサカリア ハ短調 BWV582」
アレクサンドル・グゼック編曲による管弦楽版）
【台本】ジャン・コクトー
【美術】ジョルジュ・ワケヴィッチ
【衣裳】カリンスカ
【照明】ジャン＝ミシェル・デジレ

屋根裏部屋に住む若き芸術家が、冷酷な女に愚弄され、絶望の果てに自死を選ぶ——。ジャン・コクトーの台本に、20世紀バレエ界の巨匠ローラン・ブティが1946年に振り付けた『若者と死』。それは、時代選ばれたトップダンサーのみが踊ることを許されてきた特別な作品だ。ルドルフ・ヌレエフ、ミハイル・バリシニコフ、そして熊川哲也らが伝説を刻み、若者の魂の闇を超絶技巧と濃密な心理描写で表現してきた。極限の高難度テクニックと切迫したドラマが交錯する、まさに選ばれし者だけが挑める舞台である。

生前のブティが「最上級の“若者”」と称賛しこよなく愛した熊川は、振付家没後、日本での上演権を託された継承者だ。あの歴史的名演から20年——封印が解かれる今回、抜擢されたのは山本雅也。パートナーにパリ・オペラ座バレエ エトワールのオニール八菜を迎え、熊川の 에스プリが新たな世代へと継承される。

Photography: Jiu Kimoto

英国バレエの隠れた名品、
遊び心あふれるパ・ド・ドゥ

『サイド・ショウ』

【振付】ケネス・マクミラン 【音楽】イーゴリ・ストラヴィンスキー

英国バレエを代表する振付家ケネス・マクミランが、1972年に創作したコミカルなパ・ド・ドゥ。サーカスの力持ちとバレリーナを主人公に、どこか懐かしくユーモラスなヴィクトリア朝の見世物小屋（サイド・ショウ）の世界を描く。洒落た風刺と遊び心に満ちた本作は、マクミラン作品の意外な一面を楽しめる隠れた名作である。伝説的スター ルドルフ・ヌレエフとリン・シーモアによって初演され、熊川哲也も英国ロイヤル・バレエ時代に踊り、絶賛を得た縁深い作品。伝統を受け継ぐ貴重な上演に、ぜひご期待を。

Photography: Hiratsugu Okamura

純粋クラシックの精華たる名作、国内バレエ初上演

『ジュエルズ』より“ダイヤモンド”全編

【振付】ジョージ・バランシン ©The George Balanchine Trust 【音楽】ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー

『ジュエルズ』は、20世紀を代表する振付家ジョージ・バランシンが1967年に創作した、全3部から成る抽象バレエの傑作。宝石を主題に、第1部“エメラルド”、第2部“ルビー”、第3部“ダイヤモンド”で構成される。本公演で上演する最終章“ダイヤモンド”は、バランシンが祖国ロシアのバレエ伝統に思いを馳せながら、19世紀古典バレエの様式美を抽象的かつ洗練された構成で描き出した至高の舞台。チャイコフスキーの交響曲第3番の華麗な響きにのせ、白のクラシック・チュチュが織り成す端正なコール・ド・バレエのフォーメーション、フィナーレを飾るポロネーズの壮麗な展開——。均衡と気品に満ちた、格調高く華やかなクラシックの精華がここに。



Photography: Robbie Jack/Getty Images

出演者



オニール八菜



山本雅也



日高世菜



石橋奨也



岩井優花



栗山 廉



木下乃泉



山田博貴



長尾美音



武井隼人

パリ・オペラ座バレエ エトワール
Photography: James Barr / Opéra national de Paris

2026年 **7/19**(日) 13:00開演 / 17:00開演
7/20(月・祝) 13:00開演

Bunkamura オーチャードホール〈全3公演〉

〈料金(税込)〉S席 ¥19,000 / A席 ¥15,000 / B席 ¥11,000 / C席 ¥9,000

K-BALLET SELECTION席 ¥23,000

1階席: 9～17列センターブロック、20列全て

※7/19(日) 13:00・7/20(月・祝) 13:00公演 主要ダンサー直筆サイン入りフォトカード付。

※7/19(日) 17:00公演 主要ダンサーより直筆サイン入りフォトカードを手渡してプレゼント！
会場にて終演後のお渡しとなります。集合時間等の詳細は、当日会場にてご確認ください。

A+（プラス）席 ¥17,500 ※1階1～8列、舞台に近い、よりダイナミックにお楽しみいただける席となりますが、足元や舞台の一部がご覧になりにくい場合がございます。予めご了承ください。

A親子席 ¥19,000 ※大人1名+子ども1名（5歳以上小学6年生以下）/ A席エリア

学生券 ¥5,000 ※中学生以上25歳以下/ 当日学生証を提示の上引き換え / 席位置未定

A親子席/学生券は、TBSチケット/チケットぴあWEBのみの受付

好評販売中！

日程 開演	7/19(日) 13:00	7/19(日) 17:00	7/20(月・祝) 13:00
『若者と死』	山本雅也 オニール八菜	山本雅也 オニール八菜	山本雅也 オニール八菜
『ジュエルズ』より “ダイヤモンド”全編	日高世菜 石橋奨也	岩井優花 栗山 廉	日高世菜 石橋奨也
『サイド・ショウ』	木下乃泉 山田博貴	長尾美音 武井隼人	木下乃泉 山田博貴

〈お問い合わせ・ご予約〉 **チケットスペース 03-3234-9999**

最新情報は **Kバレエ** で検索   

〈チケット取り扱い〉TBS チケット **TBS チケット** 検索

チケットスペース 03-3234-9999 (オペレーター対応) **チケットスペースオンライン** 検索

チケットぴあ、イープラス、ローソンチケット、オンラインチケット MY Bunkamura でも販売

※音楽は特別録音による音源を使用します。

最新情報はこちら▶

◎キャスト予定は2026年7月1日現在。◎出演者の病気や怪我など、やむを得ない事情により変更となる場合があります。◎公演中止の場合を除き、実施するすべての公演に関して、主演者をはじめとするキャスト変更に伴うチケット代金の払い戻し、公演日や券種の変更は原則としてお受けできません。◎本公演は5歳以上の入場が可能です。但し、お席が必要です。◎公演中止の場合の旅費、チケット送料等の補償はいたしません。◎演出上、開演後の入場は制限させていただく場合があります。◎開場時間：開演の30分前。

